

【めむろ未来ミーティング日程 19】

令和4年1月19日(水)

15:00～16:04

中伏古老人憩いの家

■参加者 14人

■芽室町 町長、政策推進課長、
農林課長、環境土木課長補佐

■記録 広報広聴係長

■対応・検討が必要な事項

①部活バスの時間の件(教育推進課)

1 開会

2 町長挨拶

3 町からの説明事項

資料1 公共施設等再配置構想

資料2 まちなか再生の取り組み

資料3 3回目コロナワクチン予防接種

4 意見交換

【意見】

新嵐山のことで、だいぶ変わってきたのはいいと思うが、あまり町民の方を見ていないんじゃないかと思うこともある。議員さんとも懇談の機会にその話題について話している。改革を進めるのはいいと思うが、税金を投入しているので、町民に向けた改革もお願いしたい。観光の方向性は十分に理解している。

それと、新型コロナウイルスのワクチン接種について、子どもの対象年齢が12歳以上となっている。誕生日が12月だと、インターネット予約もいっぱいになっており、1回目の接種が2月以降になってしまう。接種券が届

かないと予約ができない仕組みになっており、もう少し早くできないものかと思っている。

次に、農村部の光回線について、2年前はそもそも整備の予定はなかったが、コロナで早まったのだと思う。ただ、IT化でそれだけでは足りなくなってくると考えており、5Gに対応したり、今からだとその先の6Gも見据えないといけないかなと個人的には思うのだが考えがあれば聞かせてほしい。

最後に子どもの医療費について、現時点では、中学生まで無料化になったが、子どもにやさしい政策として、高校生までせめてお願いしたい。

農家は、所得もあり子育ての臨時給付金の10万円も所得制限で当たらない方もいる。国の方針であるので仕方ないとはいえ、子どもにかかるお金は、所得があってもそれなりに負担がかかるものである。ぜひ、高校生までお願いしたい。

【町長】

新嵐山の件は、今回の未来ミーティングですべての会場でいただいている。

新嵐山株式会社に委託している状況なので、集約した意見をもって、改善できることはしてもらうように、ご意見を共有していこうと思っている。

新嵐山改革については、当初から町民の憩いの場という観点は外せないと思っている。その中で手法について、批判やご意見は受け止めたいと考えている。ベースはおっしゃるように税金を使って整備もしているの、町民のためというところがあるので、そのつもりで会社とも喧々諤々というか、しっかりやりたい。細かいところも含めて、多くの会場でご意見いただいています。改善の跡が見えるように進めていきたいと思う。

次に、ワクチンについては、誕生日の順で遅くなることは申し訳ないと思うが、なるべく迅速な対応をしていきたい。今後については、予約の方法など含めて健康福祉課や接種会場でもある公立芽室病院にも話していきたい。

【政策推進課長】

光回線については、ご意見にもあった通り、新型コロナウイルスがあったことにより、整備が進んでいる状況ではある。総事業費、13億以上かかるが整備することになった。おかげさまで年度内に工事は完成。今回、道内で100以上の自治体が申し込んでいるが、年度内に終わらないところもあると聞く。

そのような意味でも年度内に完成できることははっきりしている。基本的な工事の完了は年度内であるが、そのあと各ご家庭との契約をし次第、家庭への引き込み工事となる流れであることをご理解いただきたい。

昨年、事前申込書をいただいたところには NTT から連絡することになっているので、随時、契約をし、家庭への工事を進めていただきたいと思う。

また、今後の取り組みとしては、5G が来るまえにすぐに6Gが進むというようなことも言われており、想定にもあるが、どちらにしても光回線がないと、次世代通信である5G、6G は対応できないといわれているので、今回の光は大前提となる部分を整備できたと考えている。

【町長】

光回線整備については、以前は農村部すべてで光回線の整備をすると30億円以上の費用がかかると言われていたこともあり、進めるのは難しかった。今回は、そこから約13億円にまで経費が下がることになった。国が力を入れているからなのか、そのような金額になり、財源の見通しも立てられたため実施できたというところもある。

新型コロナウイルスが良いということはないが、この機会を逃さずに整備できる見通しになったことは、町としてもうれしく思っている。

最後に、子ども医療費の関係については、人口規模の小さいところでは、高校までの医療費無料化はやっている。全道的にも芽室のような規模のところではなかなかないのは現状。

子育てにやさしい町としていくには、財源が見通

せるのであれば、たしかに考えるべきと捉えてはいる。いま、やるやらないということについて申し上げられないが、そのあたりも考えながらやっていきたい。少子化もあり人数も少なくなっていることから、高校生の医療費も金額的には少ないのかなということや、高校生ならそんなに頻繁に病院に行くということはないと思うので、経費も具体的に分析させていただいた上で、どれくらいかかるものなのかを踏まえて、検討していきたい。

【意見】

中伏古の福祉館の改修は、今年度ということ聞いていたが、まだ詳しいスケジュールがわからない。今の会館の中の片付けもあると思うのだが、どうなっているのか？

【政策推進課長】

中伏古の会館の今の想定は4月から再整備に入るが、業者選定がはじまるのが4月ということで、他の地域もみると、だいたい着工は7、8月くらいかなかなと思っている。

この場所を建て替えと聞いているので、4月にただちに壊すということはないので、地域のみなさまと担当としっかり詰めていきたい。

【意見】

施工にあたっては住民の説明会を開いてほしいと要望を出しているが、それをやっていただいた中で、スケジュールも確認しながらやってほしいと要望している。それは必ずお願いしたい。

【意見】

旧保育所も解体と書いているので、保育所にもものを仮置きしてというのもきびしいのか？

【町長】

持ち帰らせていただき、担当に確認のうえ、迅速に対応させていただくのでよろしく願います。

旧保育所の解体についても、確認して地域と協議させてもらいたい。

【意見】

新嵐山の件で、私もご飯を食べに行ったり普段からしている。1階のレストランでソフトクリームの販売や小さなマルシェのような形で芽室の野菜販売もしていると思うが、せっかくやるのであれば、農林課や芽室町観光物産協会と連携するようなことはできればいいのに。

そこで買って終わりではなくて、次につながるようにしたらいいのと思う。町の中につなげるようなことで、観光物産協会はフットワークも軽いし、本通の呼路歩来でもいろいろなものが売っているが、協会の方もPR力が弱い。

観光物産協会もめむろ一どの中に移転もするのであればアンテナショップ的なところの強みを出していつてほしいし、農家の特産品も販売できるようなこともPRしてほしい。まちなかに人を呼び込むということでも新嵐山とうまく連携してほしい。

【町長】

観光物産協会も移転にあたって在り方を検討していることもあり、貴重なご意見なので、観光物産協会にもお伝えしたい。

【農林課長】

農林課としても、新嵐山にも売って終わりではなくて、食育や生産者の皆さまの支援もあると思うので連携してやっていきたい。

【意見】

キャンプ場のことで、新しいキャンプ場を利用してみたのだが、やはりフリーサイトだと遠くの場所に荷物を運ぶのが本当に大変でやりにくいところもあった。

オートキャンプ場のところは以前のように改修はしないのか？

新しいキャンプ場そのものは、子どもたちの遊びも広がっていてよいなと思ったのだが。

それと、別の話題になるが、0号の道を帯広方面まで行くとの帯広市の別府まで行く。この先にはカルビーポテトさんや長いものの選果施設もあって、芽室の農家さんにとっても重要な道路なのだが、現在の道路の状況としては、トラックの交通量も多くなってきていてひどくなっている。

芽室の農産物も長いもなんかは向こうで選果していくので大事な道路でもあるが、道を走っていても結構がたがたで怖い部分もある。

芽室と帯広と自治体をまたぐ縦割りの部分もあると思うが、今後の整備の予定はあるのか。ぜひともお願いしたい。

【町長】

まずキャンプ場については、旧キャンプ場でのオートキャンプ場の再開のための改修は今のところ考えていません。

現在、フリーサイトとしているキャンプ場のオートキャンプ場化については、それも含めて選択できるという思いはあるが、事業費の問題や車の乗り入れの問題もあり、簡単にはできないなと考えている。

現在のところは、なるべくお金のかからないところから整備していつているところだが、おっしゃるようなニーズがあるということは踏まえ、検討していかないといけないと思う。

【意見】

オートキャンプ場化が未定ということであれば、いまのフリーサイトの奥に行くのに、荷物を持って行くのが、特に雨が降れば条件が悪いので、いろいろと工夫していただいているが、もう少し改善できないか考えてみてほしい。

【町長】

新嵐山とも共有していきたい。

【環境土木課長補佐】

道路の整備については、計画としては0号の方はここ5年程、予定していない。

【意見】

それはしかたないかもしれないが、帯広などもあり、塩梅良くないけどやってもらいたいと思う。

【町長】

交通量が多いことは一つポイントになると考えている。また、帯広市との連携はできないことはない。申し入れなどもできている。帯広側の状況もあると思うが、検討はしていきたい。

【意見】

新嵐山のことで、スキースクールにいて毎日スキー場にいます。いろいろと変わっていく中で、ここ2年で対応が悪いとお客さんから、こちらの方にも言われるようになってしまった。

利用者目線をもっと大事にしてほしい。ドッグランなどの新しい施設もいいが、それだけではなく、町内の事業者さんもいなくなって、それが良かったのかということも、今一度考えてほしい。

【町長】

スキー場のことや施設のこと、新嵐山株式会社の社員の対応については、他の会場でもお話をいただいている。

まとめながら改善に向けて取り組んでいきたい。

【意見】

私もスキースクールで活動している。

Bコースの方も、この雪があれば整備できるのに圧雪がかかっている。

それでいて今週から自衛隊が100人ほど、毎日来ている。さらには来週から、高校生が何校か来る。

その中で、ある程度広いゲレンデを作れるはずなのにできないのは、ちょっと怠慢としかおもえない。今まではできていた。これは、一般のお客さんも疑問に思うと思う。なんとか整備してほしいなど要望です。

【町長】

この機会なので、ご利用されて気が付いたことなど

もあれば、言っていたきたい。

【意見】

町のスクールバスであるが、2日前に部活バスで2人、生徒が乗っていて10線の方を通行したそうで、うちは6線にあるのだが全然違う方向に何号分か走行をしていたので、うちの子どもが運転手さんに「違う」ということを伝えて、戻って家までついたときがあった。さらにはもう一人乗っていた生徒は上伏古の子だったので、うちの子どものあとだから、もっと時間がかかったと思う。

さらには、子どもに8線は通れるかということを知ってきたといっていた。

普段見ない運転手さんだったということだったのと、うちの子どもはその日の朝はスクールバスに乗らなかったの、どこで降りすかわからなかったのかもしれないが、道路状況を子どもに聞くこともよくないし、安心して乗せられない気持ちになるので、改善してほしい。

【町長】

そもそもルート決まっていると思うので、それを外れていることや、子どもに道路状況を聞いていることもまずい。

教育委員会に伝え、きちんとした対応を確認したい。

【意見】

同じことで、最短距離で子どもが1人しかいないときにルート変えるのはいいとは思いますが、そのようなときにも、なぜか遠回りのルートになることもあると聞く。最短でいくのに道がわからないならその場で住所を聞くとか、わからないまま運転することはまずいんじゃないかと思う。

【意見】

関連して部活バスの時間のことだが、ずっと学校と協議しているが、部活バスの時間が5時45分で早いのではないか。

部活が終わっていない部もある中で、部バスで帰ら

なければならないから、途中で抜けて早く帰っている生徒もいたり、まだ練習できるのに早く終わっているところもある。

運営会社の都合で時間が決まっているのかもしれないが、いつも検討していますという回答だけで、変わっていない。

部バスが早くに出してしまうから、それには乗らないで親の迎えまで練習している場合もある。親としては特に農繁期は部バスで帰ってきてくれると助かる。部バスには数人しか乗っていないこともあり、時間が合っていないなら経費的にももったいないと思う。

もう少し教育委員会と連携して、生徒や親の意見も聞いて使いやすい部バスを検討してほしい。①

【町長】

部バスよりも遅くまで練習する部が多いのかなど、持ち帰って話していきたい。

【意見】

まちなか再生のイメージの中で、芽室公園と書いてあるが、芽室公園に道の駅があると、国道38号線沿いに道の駅がほぼないので、いいんじゃないかなと思う。

【町長】

これからの議論では、必ず道の駅のことも出てくると思うので、その中で、結論を出していきたい。

【意見】

防風林について、年末にもありましたが、毎年、強風で枝が落ちる。今は、火をつけられないので、なかなか処理ができない状況。

処理をしてもらうための助成などの類のことを考えてほしい。

例年、こうした強風が増えていて、改めて防風林のことを農家の多くは考え直していると思うので、改めて考えるべき時だと思う。

早急をお願いしたい。春になると今回の強風の枝もすごいと思うので、お手伝いいただきたい。春先の仕事の一番のことなので、お願いします。

【町長】

量的にもどれくらいになるかわからない。市街地の場合は、枯葉を袋に集めていただければ回収はやっているが、農村部のものは大きさなどもあると思うので、そのような類のものではないと思う。すぐになんとかするのは難しいと思うが検討していきたい。

【意見】

先日、子どもが通うひだまり保育所でクラス懇談会があった。

年長は6人、年中が15人の21人で、本来は20人超えたら2人先生がいけないと思う。

次年度は、年長15人で年中10人とさらに増えて25人になり、20人を超えるから、学年ごとに分かれるのかなと思ったら、また一緒にということであった。

現場の先生を見ていると、一生懸命やってくれているけど、なかなか全部の子どもまで見切れていないし、保護者との連携も少なくなってきている。

他学年が一緒にいることで学べるというような説明だったが、雰囲気的には、保護者の多数の人から「それはどうなの？」という雰囲気であった。

背景には、町に保育の予算や保育士の確保ができないんじゃないかというような声も聞こえている。

現場には罪がなくて、一生懸命やっているんだけど、人員や予算のことはどうなっているのか聞きたい。

【町長】

同様の保育所の体制に対するご意見は他の会場でもいただいており、先生の体制が少ないのではないかということは把握している。

おかげさまでひだまり保育所は、評判が良く、農村部だけではなく、市街地からも園児が来るようになっていて、園児が増えている状況。

町営なので、正職員としての補充がいいのか、会計年度でいいのか検討している。お子さん自体は今後の推移としては減っていくので、どのような体制で行くべきか人員を決めていかないといけない。

現実に今、先生が少ないというお話は、現場とも

話したうえで、対応できるものはしていきたい。

予算がなくて人員を削っているということはないが、園児が増えて対応が難しくなっているという状態なので、新年度の体制も含めて考えていきたい。

現場の所長からも話を聞きながら進めていきたい。

【意見】

まちなか再生について、駐車場をもう少し整備して増やしてほしい。また、消防署の前や黒田商店の前の公共駐車場の駐車スペースの規格は昔の規格のようでせまい。ドアを開けるのがきつい。隣の車との間隔が広がるように規格を広げてほしい。

【町長】

まちなかの議論で、駐車場は大切なので、ご意見として出てくると思うが、新しい駐車場を作るときは今の車のサイズに合わせてやっていきたい。

【意見】

光回線、個人宅に引き込むのについて、昨年、希望者には早めに進めると聞いたが本当が。

それと町の公営住宅に、農業実習生を住めるように整備すると聞いていたが整備状況は？

夏場特に自分としても気になってはいるが、できたとしても、そこまで送迎するかということも気になる。そこで、保育所を解体するという話だったが、夏の間だけでもそうした実習生の受入れのために再整備できないのかとも思う。

【政策推進課長】

まちでも学校だけでも早くといった思いはあるが、そういった対応も含めて、誰かを優先してということとはしていない。

【農林課長】

短期の実習や雇用の際の住む場所の課題について、ご承知のように、まちなかに雇用促進住宅を整備していることと、上美生のやまなみを同様の意味

合いで使えるようにしている。

実際、昨年やまなみに酪農家の従業員が来るという話があったりもしている。

では、場所も離れているとしたときに、働きたい人を園場までどう移動させるかという課題があるが、現状ではその方の自力か、雇用主で送迎をという対応だが、課題とは思っている。

【町長】

雇用促進住宅は、労働力不足の解消を目的に整備しているが、農家だけではなく、企業さんの秋口の雇用にもつながっている。

農協とも話して農家さんの労働力不足解消にとって今ある町の仕組みが、何が使いにくいのかといったことも話していきたいと思う。

できるだけ使い勝手が良いようにしていきたい。

16時04分終了

